# ーニア・イズ・ベターのさらなる徹底-(区政編) 【改革の柱2】区長の権限・責任の拡充と区民参画のさらなる推進

## 柱2-I-ア 区CM制度の趣旨に即した運用の徹底

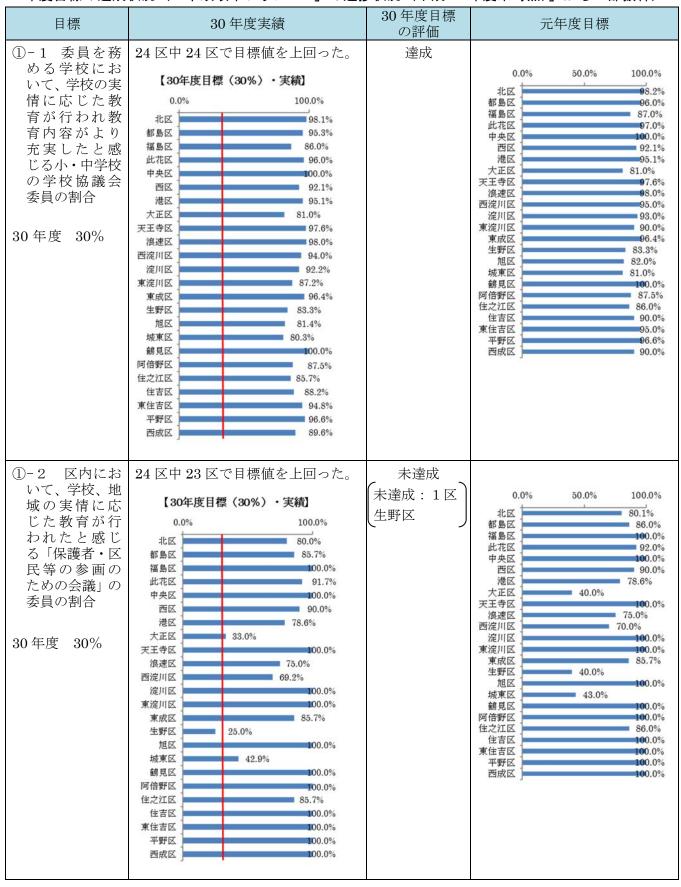
## 30年度目標の達成状況 (「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況 (平成 30年度末時点)」から一部抜粋)

目標	30年度実績	30 年度目標 の評価	元年度目標
①-1 区CM制度について適切に理解している関係職員の割合 e ラーニングのテストに全問正解した関係職員の割合 29 年度 30% 30 年度 30% 元 年度 30% ※ただし、元年度の目標値は、30 年度の結果を踏まえて再検討 する。	17.3%	未達成	変更なし
①-2 区内の基礎自治行政について区CMの意向を反映した事業が実施できていると考える区長(区CM)の割合 29年度 85% 30年度 100% 元年度 100%	95.8%	未達成	変更なし

元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①区CM制度の撤底に 同的でででは、1000円のでは、	・区で、 ・財政の係所うングをしてあす内 とこのでを図てあす内 を、、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	<ul><li>・職進めン果制をあの図ラ実ま再必</li><li>の路のの図ラ実ま再必</li><li>理解を、グを良行る</li></ul>	・e ラーニングの、誤りのというでは、これでは、にている。 実施者のようでは、これでは、これでは、これでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で

#### 柱 2- I-イ 「ニア・イズ・ベター」に基づく分権型教育行政の効果的な推進

30年度目標の達成状況(「「市政改革プラン2.0」の進捗状況(平成30年度末時点)」から一部抜粋)



元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①分権型がある場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・現在計画にきまえるという。 で分という という という という という という という という という という

## 柱 2-II-ア 複数区による区 CM事業の実施のためのルール化

# 30年度目標の達成状況(「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況(平成 30年度末時点)」から一部抜粋)

目標	30年度実績	30 年度目標 の評価	元年度の目標
①29 年度 複数区による区CM事業の実施のための ルール化	100%	達成	変更なし
複数区による区CM事業の実施のためのルールが 有効に機能していると思う区長(区CM)の割合			
30 年度 80% 元 年 度 100%			

#### 取組の実施状況

元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
<ul><li>①複数区による区CM事業の実施のためのルール化</li><li>・複数区による区CM事業の実施に向け、ルール(プロセス)を運用する。(通年)</li></ul>	・区長会議人事・財政部会において、複数区による区CM事業の実施のためのルール(プロセス)を運用した。 (実施状況:○)	_	・複数区による区CM事業 の実施に向け、ルール (プロセス)を運用す る。

## 柱 2- II-イ 共通して取り組むことでより効果の上がる取組の全市展開

## 30年度目標の達成状況(「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況(平成 30年度末時点)」から一部抜粋)

達成	変更なし

元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①事業選定の際のルール化及び各区の検討・実施状況や実施しない理由の見える化 ・該当する事業の選定について、ルール(プロセス)を運用する。(通年) ・ルール(プロセス)に基づき区長会議が選定した事業を実施しない区について、その理由を公表する。(通年)	・区長会議人事・財政部会において、ルール(プロセス)に基づき、各区に該当する取組を照会した。 (実施状況:○)	・各区路まんではまるというでは、 という という ・ 名と ・ できる できる ・ できる ・ できる ・ できる ・ できる できる ・ できる できる ・ できる できる ・ できる ・ できる ・ できる ・ できる ・ できる ・ できる できる ・ できる できる ・ できる ・ できる できる ・ できる できる ・ できる	・区長会議人事・財政部 会において、共通して 取り組む事業を選定す る。 ・選定した事業を実施し ない区について、その 理由を公表する。

# 柱 2-II-ウ 区長会議の運営についてのさらなる改善

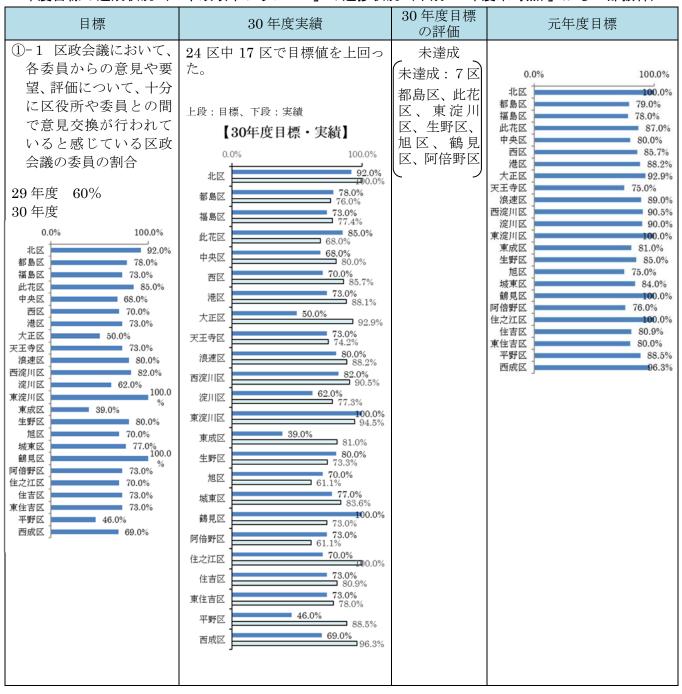
# 30年度目標の達成状況 (「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況 (平成 30年度末時点)」から一部抜粋)

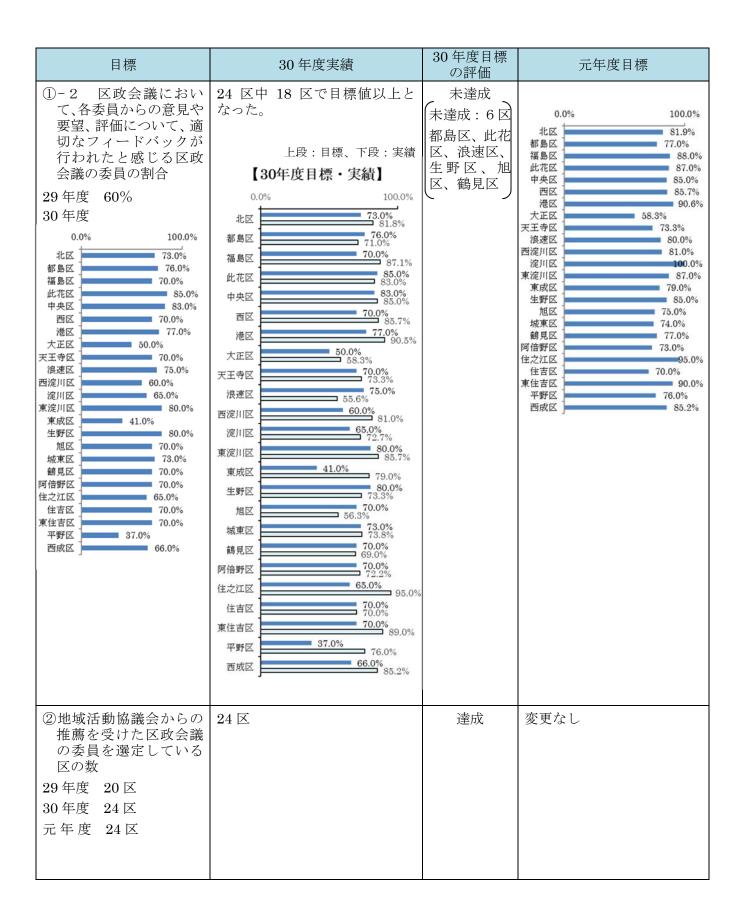
目標	30 年度実績	30 年度目標 の評価	元年度目標
①-1 区長会議の決定事項が順調に進捗して いると感じる区長(区CM)の割合	100%	達成	変更なし
29 年度 90% 30 年度 100% 元年度 100%			
①-2 区長会議の議事内容が適切に発信されていると感じる区長(区CM)の割合	100%	達成	変更なし
29 年度 90% 30 年度 100% 元年度 100%			

元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①区長会議での決定事項の進 排管理や情報発信の強化 ・議事概要を作成する際に、案 件概要を関連ホームより、 市民にとすることによりい 市民にとする。(通年) ・区長会議議事概要の掲述の ・区長会議議事概要の掲述の ・区域のリンクを掲載区 ・スージペームで ・など、 ・など、 ・とに対する。 ・はに対する。 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、	・議事概要作成の際には、案件概要の記載、関連するホームページアドレスを記載し、よりわかりやすくなるようにした。 ・区長会議の見える化を促進するため、各区ホームページに区長会議議事概要の掲載ページのリンクを設けた。  (実施状況:○)	_	<ul><li>・各区長にアンケートを 実施し、対応状況の評価とともに、さらなる 改善要望を募る。</li></ul>

#### 柱 2-皿-ア 区における住民主体の自治の実現

30年度目標の達成状況(「「市政改革プラン2.0」の進捗状況(平成30年度末時点)」から一部抜粋)





元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①区政会議の運営についての効果的なPDCAの実施・おい対よの実施・おい対よにに対して、では、対して、では、対して、では、対して、では、対して、が対し、が対し、が対し、が対し、が対し、ががは、対し、ががは、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、	・各区において、区政会議運営ので、区政会議運営ので、区政会議運営ので、区政会議運営のではからである。というでは、区域のでは、のは、区域のでは、のは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、区域のでは、のは、区域のでは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	・各てき議したトよた上かをが区、、委てア結り会のか図あ区、、委てア結り会のか図あに引区員実ン果把議課るるる。おき政に施ケ等握運題改必い続会対し一にし営に善要	・各区において、引き続き、 区政会議ト等による アンケー課題にのより、 を選挙を担じる。 を選挙をはいる。 を選挙をいる。 をでした。 ののででである。 をでした。 ののででである。 ののででである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの
<ul><li>②区政会議と地域活動協議会との連携</li><li>・各区において、地域活動協議会からの推薦を受けた委員が選定されている状態を維持する。(通年)</li></ul>	・各区において、地域活動協議会からの推薦を受けた委員が選定されている状態を維持した。 (実施状況:○)		・各区において、引き続き、 地域活動協議会からの 推薦を受けた委員が選 定されている状態を維 持する。

## 柱 2-皿-イ 多様な区民の意見やニーズの的確な把握

# 30年度目標の達成状況 (「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況 (平成 30年度末時点)」から一部抜粋)

目標	30年度実績	30 年度目標 の評価	元年度目標
①区役所が、様々な機会を 通じて区民の意見や ニーズを把握していると感じる区民の割合 29 年度 35% 30 年度 0.0% 100.0% 北区 40.0% 福島区 47.0% 北区 41.0% 港区 50.0% 大正区 24.0% 港区 41.0% 大正区 24.0% 海域区 43.0% 生野区 40.0% 西淀川区 38.0% 東東威区 40.0% 極度に川区 38.0% 東東野区 40.0% 域東区 45.0% (全生野区 45.0% (全生野区 45.0% (全生) 40.0% (全生) 40.0% (全生) 40.0% (全生) 40.0% (全生) 40.0% (全生) 40.0% (全生) 40.0% (全力) 40.0%	24   区中 13   区で目標値を上回った。   上段:目標、下段:実績   【30年度目標・実績】   100.0%	未 化港西見区住区、	100.0%   100.0%

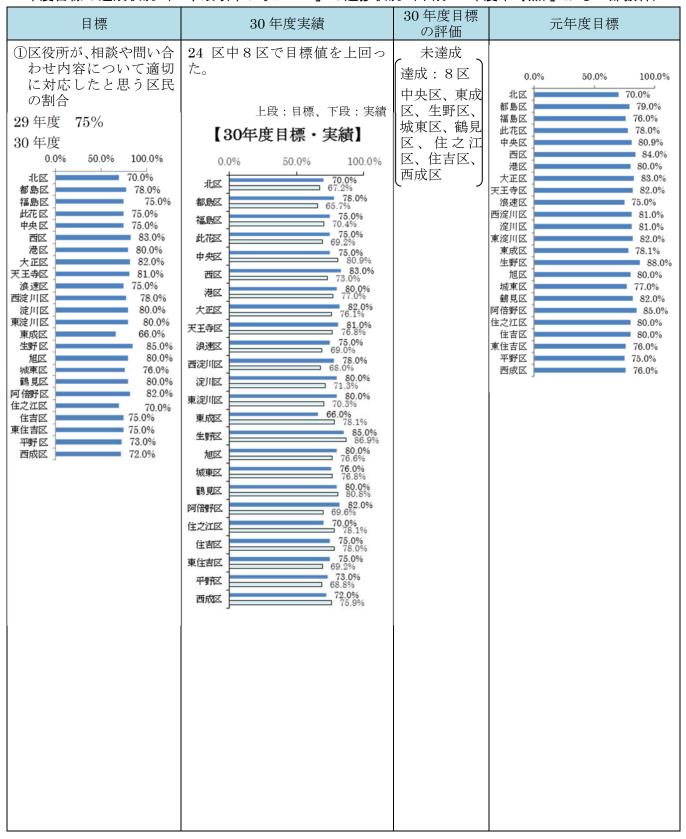
## 取組の実施状況

#### ※各区状況については、[別冊]をご覧ください。

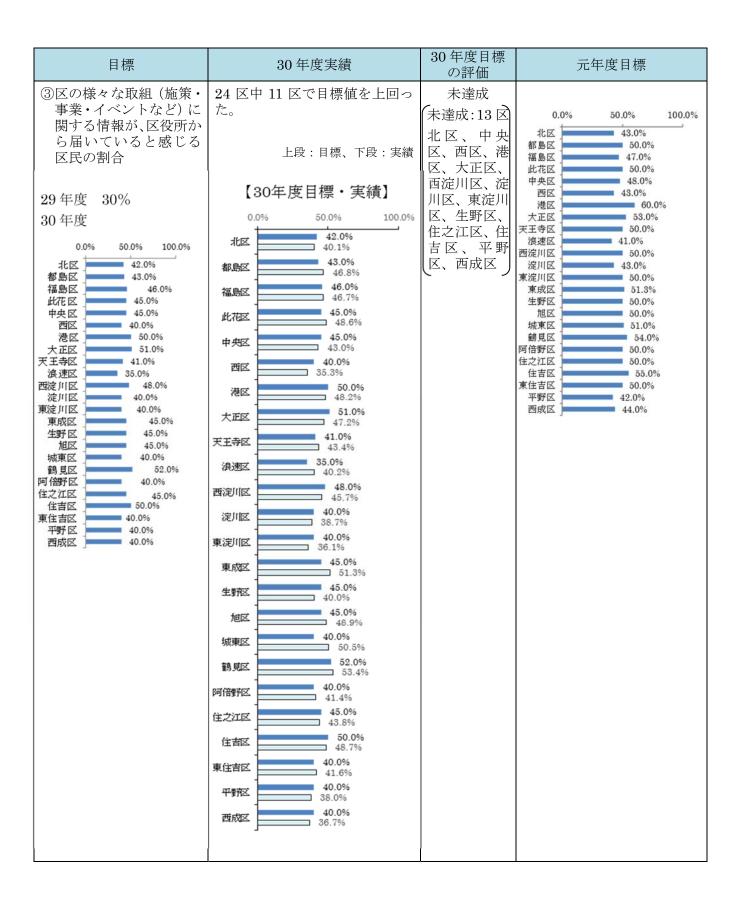
元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①意見やニーズの把握手 法の多角化 ・各区において、、 区結トのの経路を ・各区において、 所等ののがら、 をでかして、 のがいるがで、 多様でではないで、 多様ででは、 できないでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 の	・各区において、区民アンケートや意見箱の設置などの区の を意見箱の設置などの区の に応じた取組を実施した。 ・区長会議人事・財政部会において、区長会議アンケートの分析結果 で、区民民の取組等を踏まえ、民民の でののでは、区ででは、との 間の双方向的なやりとり等のの取組を進めて、決議した。 (実施状況:○)	・各てケり題き事にてあいて、一把認、例取いる。 は 関 き 事に である 進 要 お ア に ま の 参 進 要 お ア に た 基 の 参 進 要 お か が よ 課 づ 好 考 め が	・区長会議 人事・財 ・区長 ・区長 ・区で ・区で ・区で ・区で ・区で ・のの ・のの ・のの ・のの ・のの ・のの ・のの ・の

#### 柱 2-IV-ア さらなる区民サービスの向上

#### 30年度目標の達成状況(「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況(平成 30年度末時点)」から一部抜粋)



目標	30 年度	要実績	30 年度目標 の評価	元年度目標
②「区役所来庁者等に対するサービスの格付け結果」において、☆☆(民間の窓口サービスの平均的なレベルを上回るレベル)以上を獲得した区役所の数	24 区中 17 区で☆☆以上を獲得した。 【目標】☆☆以上を獲得した区役所の数 17 区以上		達成	変更なし
29年度 14区	北区	**		
30年度 17区	都島区	**		
元年度 20区	福島区	**		
(28 年度 11 区)	此花区	☆		
	中央区	**		
	西区	**		
	港区	**		
	大正区	公公		
	天王寺区	公公		
	浪速区	**		
	西淀川区	☆		
	淀川区	☆		
	東淀川区	☆☆		
	東成区	☆☆		
	生野区	☆☆		
	旭区	\$		
	城東区	\$		
	鶴見区	☆☆		
	阿倍野区	☆☆		
	住之江区	$\Delta\Delta$		
	住吉区	☆☆		
	東住吉区	☆☆		
	平野区	☆		
	西成区	☆		
	(☆なし)	0区		
	(☆)	7区		
	(公公)	17区		
	(公公公)	0区		



元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の 取組内容
①区民に身近な総合行政の窓口としての機能の充実  「としての機能の充実  「としての機能の充実  「としての機能の充実  「としての表表を含されば、一方にののででででででででででででででででででででででででででででででででででで	・	・ がい的等よ内し要・フ能向こ民総能必るが、エを上とに合を要が、こで、をいあ、イささで身窓高が、にで、をいあ、イささで身窓高がら、にで、をいあ、イささで身窓高が、 して、をにあるのでは、近口めががらり内るに証必 一機にる区な機るあ	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
②庁舎案内や窓口サービスにおけるサービス向上 ・評価の低かった項目について、実効性のある職員研修の実施をするとともに接遇チェックシー・等をに活用する。(通年) ・接遇研修(ユニバーサル研修等)を実施していき職員全員のスキルアップを行う。(通年) ・さらなる評価ードのではおいちで、メフト面・ハードのではおいの深化を図るとともに、相対アップに取り組む。(通年)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・かに実るをと全いレ遇一する評かに実るをと全いレ遇一するの項での研すにに高ののめがの項での研すにに高ののめがの項での研すにに高ののめが	・引きたい。 ・引かにバリックでは、 ・明研研では、 ・明研研では、 ・明研研では、 ・明研研では、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・ででいる。 ・
③区政情報の発信 ・紙面構成やデザインなどを工夫し、 区政情報をわかりやすく発信していく。(通年) ・区民まつり等のイベントや Web ツールなどをより活用し、よりタイムリーな周知活動を行う。(通年) ・区民ニーズについて、区民アンケート、区行事での参加者アンケートにより把握し、今後の情報発信に生かしていく。(通年)	・ の真に構工り各ペン合ム信各ン民を をの真に構工り各ペン合ム信各ン民を がチスるザ政発いいがせ政。 にヤイ用やしすにジや区かなっおトズイ情信でNがせ政。 にやが変発いいがは政。 にやがなるがいがは政。 にやがなるがいがは政。 にでは、よ査 がいい等の。 がいがはでは、よ者 がいがはでは、よ者 にいがに、よ者 にいがに、は、 に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

## 柱 2-IV-イ 効率的な区行政の運営の推進

# 30年度目標の達成状況 (「「市政改革プラン 2.0」の進捗状況 (平成 30年度末時点)」から一部抜粋)

目標	30年度実績	30 年度目標 の評価	元年度目標
①不適切な事務処理事案の件数 (公表ベース) 29 年度 218 件 30 年度 185 件	24 区全体で目標値を下回った。193 件(29 年度実績から 6.3%減)	未達成	173 件
②日頃からPDCAサイクルを意識して業務 に取り組んでいる職員の割合 29 年度 83% 自ら担当する業務について、PDCAサイ クルを回して5割以上の業務を改善できた と評価している職員の割合 30 年度 48%	24 区全体で目標値を上回った。 60.2%	達成	60.2%

## 取組の実施状況

#### ※各区状況については、[別冊]をご覧ください。

- F-17		N I E NOUC > 0	・ては、「別間」とこれている
元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
①区でいる。 での推進 での計画的化・BPRの計画性と でのも、このでは、 でのは、 でいる。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

元年度の取組内容	元年8月末までの 主な取組実績	課題	元年9月以降の取組内容
②各区による自主的・自律的なPDCAサイクルの促進 ・ 効果はである断行である断に検証を実施である断行のでものでもものでもある。(一般のでは、一般のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・区長会議人事・財政部会に理 を表して、不適切事を別りの 変件にかかるサイクルの 運用)を行った。 ・事業進捗管理をPDCA ・事業業務の促進をPDCA サイクルの促進をアカーと。 ・各区において、職等で をいて、研修等である。 ・各でした。 ・各でした。 ・各でした。 ・後ではいて、での ・後でので、でのでのである。 ・後でのである。 ・実施状況:○)	<ul><li>・自 A 効必</li><li>・自 C のる。</li><li>・ B P D ル のる。</li><li>・ C A で る。</li><li>・ C A</li></ul>	・引き続き、事業進捗管理で 事業と、各担人の 事業とである。 ・引き続き、職員アンケを の に の の の の の の の の の の の の の の の の の